彗星課月報

Monthly Report of the Comet Section, May 2026

課長：佐藤 裕久　H. Sato
幹事：下元 繁男　S. Shimomoto

○ 5月の状況（佐藤）

彗星課メーリングリスト(oaa-comet ML、以下同じ）などに次のような報告があった。

☆ C/2022 QE_{78} (ATLAS)(写真 a)

高橋俊幸氏(栗原:D95)は、5 月 10.53 日 UT、0.25-m f/4.2 反射＋CCD(以下同じ)で V 全光度を 15.2 等と観測した。集光した 1.8'のコマがあるとのこと。

門田健一氏(上尾:349)は、5 月 15.57 日 UT、0.25-m f/5.0 反射＋CCD(以下同じ)で V 全光度を 15.3 等と観測したとのこと。

5 月中、国内で位置観測したのは他に、安部裕史氏(島根県松江市八束:367)、井狩康一氏(滋賀県守山市:900)、杉山行浩氏(神奈川県平塚市:D88)、山口義昭氏(大阪府堺市:Q02)、嶋邦博氏(五藤天文台,八ヶ岳:Q14)であった。

☆ C/2023 R1 (PANSTARRS) (写真 b)

高橋氏は、5 月 9.62 日、19.60 日 UT、それぞれ V 全光度を 13.9 等、12.6 等と観測した。集光した 0.5～1.1'のコマがあるとのこと。

私(須賀川:Q23)は、5 月 10.71 日、17.62 日、29.71 日 UT、0.25-m f/4.5 反射＋CCD(以下同じ)でそれぞれ R 全光度を 13.7 等、13.7 等、13.2 等と観測した。強く集光した 0.6'のコマが見えた。

門田氏は、5 月 17.63 日 UT、V 全光度を 13.7 等と観測したとのこと。

5 月中、国内で位置観測したのは他に、井狩氏（守山:900）、嶋氏（五藤,八ヶ岳:Q14)であった。

☆ 10P/Tempel (写真 c)

吉見政義氏(福知山:903)は、5 月 6.77 日 UT、0.25-m f/6.3 Schmidt-Cassegrain ＋CCD(以下同じ)で V 全光度を 16.3 等と観測したとのこと。

門田氏は、5 月 10.72 日、25.68 日 UT、それぞれ V 全光度を 15.0 等、13.5 等と観測したとのこと。

私は、5 月 17.65 日、25.68 日 UT、それぞれ R 全光度を 15.0 等、13.5 等と測定した。17 日は集光した 0.6'のコマが見え、29 日は中央集光した 0.5'のコマが、北(p.a. 40～300°)に 0.7'拡がって見えた。

5 月中、国内で位置観測したのは他に、井狩氏(守山:900)、吉本勝巳氏(山口県平生町:P87)、嶋氏(五藤,八ヶ岳:Q14)、野原秀憲氏(栃木県宇都宮市:Q21)であった。

☆ 24P/Schaumasse

吉見氏は、5 月 6.58 日、10.54 日、16.50 日 UT、それぞれ V 全光度を 12.8 等、13.3

等、13.7等と観測したとのこと。

高橋氏は、5月9.51日、15.53日、16.61日、19.48日UT、それぞれV全光度を13.8等、13.8等、14.1等、13.9等と観測した。集光した2.4〜1.4'のコマがあるとのこと。

私は、5月9.56日、19.56日UT、それぞれR全光度を13.9等、14.5等と測定した。9日は集光した1.7'のコマとp.a. 290°に1.8'の尾が見え、19日はシーイングが良くない中、集光した0.6'のコマが見えた。

門田氏は、5月17.61日UT、V全光度を14.0等と観測したとのこと。

5月中、国内で位置観測したのは他に、安部氏(八束:367)、井狩氏(守山:900)、杉山氏(平塚:D88)、吉本氏(平生:P87)、山口氏(堺市:Q02)、嶋氏(五藤,八ヶ岳:Q14)、野原氏(南宇都宮:Q21)であった。

☆ 29P/Schwassmann-Wachmann

高橋氏は、5月5.55日、10.57日、16.53日UT、それぞれV全光度を12.8等、13.5等、12.6等と観測した。5日は集光した38″の内側のコマと拡散した2.5'の外側のコマがあり、10日は拡散した3.3'のコマが、16日は中程度に集光した3.7'のコマがあるとのこと。

5月中、国内で位置観測したのは他に、井狩氏(守山:900)、山口氏(堺市:Q02)、嶋氏(五藤,八ヶ岳:Q14)であった。

☆ 88P/Howell

吉見氏は、5月16.77日UT、V全光度を11.0等と観測したとのこと。

門田氏は、5月17.77日UT、V全光度を11.0等と観測したとのこと。

5月中、国内で位置観測したのは他に、嶋氏(五藤,八ヶ岳:Q14)であった。

5月22日、張替 憲氏(千葉県船橋市)から「16日(日本時間)薄明の中、高度9度の88P/Howellです。コマは青く集光があります。18日は濃い海霧に埋もれて観測できませんでした」とのコメントと光度観測報告があった。

☆ 235P/LINEAR (写真d)

高橋氏は、5月9.59日、19.59日UT、それぞれV全光度を14.4等と観測した。集光した1.0〜1.2'のコマと、9日はp.a. 266°に4.0'のかすかな尾が、19日はp.a.253°に4.0'の広い尾があるとのこと。

吉見氏は、5月10.63日UT、V全光度を14.3等と観測したとのこと。

私は、5月17.57日、29.67日UT、それぞれR全光度を14.8等と測定した。集光した0.6〜0.5'のコマとp.a. 260〜239°に1.5〜0.8'の尾が見えた。

門田氏は、5月17.67日、29.67日UT、それぞれV全光度を14.2等、14.3等と観測したとのこと。

5月中、国内で位置観測したのは他に、井狩氏(守山:900)、杉山氏(平塚:D88)、嶋氏(五藤,八ヶ岳:Q14)であった。

○ 5月に発見を確認した彗星

符号、名前、発見(UT)、光度等は次のとおり。詳細はMPEC、CBETを参照のこと。彗星名の後につけたMPCコードは、日本人の確認者のMPC観測所コードで、Q62-1、X07-0、U94-0は、佐藤英貴氏である。

*は恒星状。

① C/2026 H2 (Leonard) Q62-1
発見: Gregory J. Leonard (G96)
2026年4月16.5日、19.6等
(MPEC 2026-J15、CBET 5687)

② C/2026 H3 (Bok) X07-0
発見: Kitt Peak-Bok (V00)
2026年4月27.5日、20.9等
(MPEC 2026-K33、CBET 5689)

③ C/2026 J1 (PANSTARRS) U94-0*
発見: Pan-STARRS1 (F51)
2026年5月14.6日、20.4等
(MPEC 2026-K105、CBET 5694)

○ 主な光度等観測報告

2026	UT	m1	Dia	DC	Tail	p.a.	Trans.	Seeing	Instru.	Observer	Note
C/2022 QE_{78} (ATLAS) (写真 a)											
May	18.53	15.6	0.3′	-	>2.5′	250°	3/5	3/5	0.4m-RC*	嶋邦博	①②
	19.51	15.5	0.3	-	>5.0	250	3/5	3/5	0.4m-RC*	嶋邦博	①②
C/2023 R1 (PANSTARRS) (写真 b)											
May	15.69	13.8	0.5′	-	-	-	-	-	EOS6D**	張替憲	③④⑤
	17.68	13.7	0.5	-	-	-	-	-	EOS6D**	張替憲	③④⑤
	17.74	12.8	0.25	-	-	-	3/5	3/5	0.4m-RC*	嶋邦博	①②
	18.71	12.9	0.3	-	-	-	3/5	3/5	0.4m-RC*	嶋邦博	①②
C/2024 J3 (ATLAS)											
May	18.76	14.8	0.3′	-	0.5′	210°	3/5	3/5	0.4m-RC*	嶋邦博	①②
C/2024 R4 (PANSTARRS)											
May	18.73	15.4	0.15′	-	0.4′	180°	3/5	3/5	0.4m-RC*	嶋邦博	①②
10P/Tempel (写真 c)											
May	15.69	14.8	0.5′	-	-	-	-	-	EOS6D**	張替憲	③④⑥
	17.68	14.3	0.6	-	-	-	-	-	EOS6D**	張替憲	③④⑥
	17.75	14.2	0.15	-	0.4′	310°	3/5	3/5	0.4m-RC*	嶋邦博	①②⑦
	19.75	14.2	0.2	-	0.4	310	3/5	3/5	0.4m-RC*	嶋邦博	①②⑦
24P/Schaumasse											
May	17.65	15.1	1.5′	-	-	-	3/5	3/5	0.4m-RC*	嶋邦博	①②
	18.64	15.6	1.5	-	-	-	3/5	3/5	0.4m-RC*	嶋邦博	①②
	19.59	16.0	1.5	-	-	-	3/5	3/5	0.4m-RC*	嶋邦博	①②
29P/Schwassmann-Wachmann											
May	17.54	15.2	2.0′	-	-	-	3/5	3/5	0.4m-RC*	嶋邦博	①②
	18.60	15.9	2.0	-	-	-	3/5	3/5	0.4m-RC*	嶋邦博	①②
	19.53	16.0	2.0	-	-	-	3/5	3/5	0.4m-RC*	嶋邦博	①②
63P/Wild											
May	17.46	15.8	0.15′	-	0.3′	280°	3/5	3/5	0.4m-RC*	嶋邦博	①②
88P/Howell											
May	15.76	10.9	2.2′	-	-	-	-	-	EOS6D**	張替憲	③④⑧
	17.78	11.5	0.5	-	-	-	3/5	3/5	0.4m-RC*	嶋邦博	①②
	18.78	12.2	0.5	-	-	-	3/5	3/5	0.4m-RC*	嶋邦博	①②
	19.78	12.2	0.5	-	-	-	3/5	3/5	0.4m-RC*	嶋邦博	①②
235P/LINEAR (写真 d)											
May	15.68	14.0	0.9′	-	-	-	-	-	EOS6D**	張替憲	③④⑨
	17.68	14.4	0.9	-	-	-	-	-	EOS6D**	張替憲	③④⑨
	17.72	14.5	0.3	-	>4.5′	250°	3/5	3/5	0.4m-RC*	嶋邦博	①②

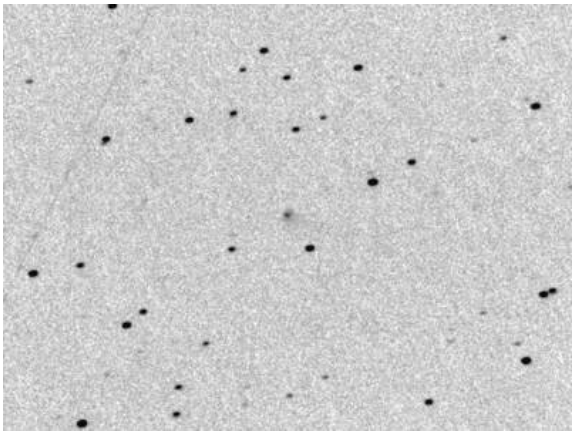
2026	UT	ml	Dia	DC	Tail	p.a.	Trans.	Seeing	Instru.	Observer	Note
260P/McNaught											
May	17.76	14.9	0.2′	-	-	-	3/5	3/5	0.4m-RC*	嶋邦博	①②
	18.77	15.8	0.2	-	-	-	3/5	3/5	0.4m-RC*	嶋邦博	①②

＊ 40-cm F8.0（レデューサー使用 F6.5）リッチークレティアン反射＋FLI ML8300（2x2 bin, -6℃）。
＊＊ 15-cm F4（レデューサー使用 F2.5）反射＋デジタル一眼 Canon EOS 6D。

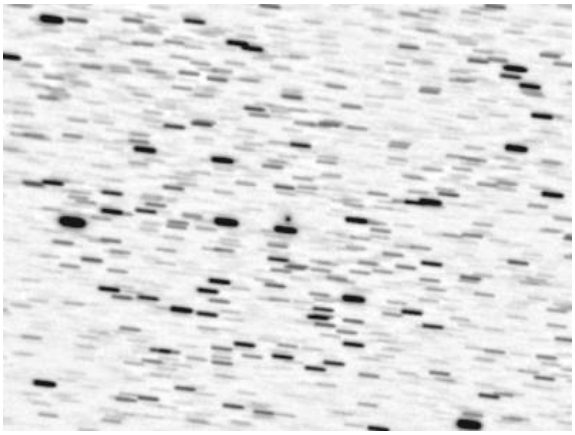
① 観測地:長野県富士見町 五藤光学八ヶ岳観測所。② 光度、コマと尾の形状確認:10-20×60 秒露出スタック。 ③ 15 cm F2.5 反射+Canon EOS6D の G 画像を Makali`i Ver1.4a と Guide 9.1 にて測光。観測地は千葉県横芝光町の九十九里海岸。④ 露出 40 秒（20 秒×2）。⑤ 強く集光した恒星状。⑥ 集光の弱い恒星状。⑦ wide fan tail ⑧ コマは青く集光がある。⑨ 集光のある恒星状。

※ 全ての光度等観測は、次を参照。
https://www.comet-web.net/~oaa-comet-ml/comet_mag_report.htm

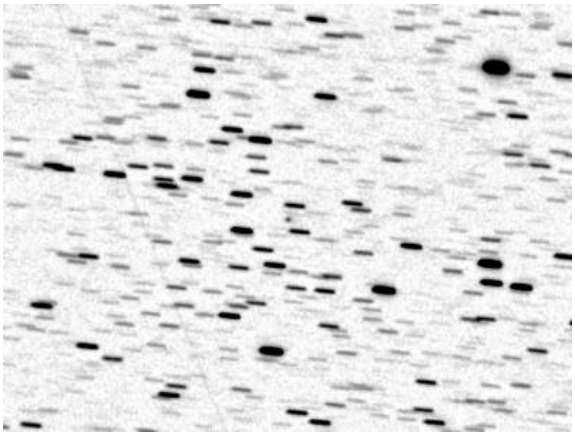
※ 光度等の観測報告は、佐藤裕久宛て e-mail ： hirohisa-sato@hi-ho.ne.jp に送付ください。



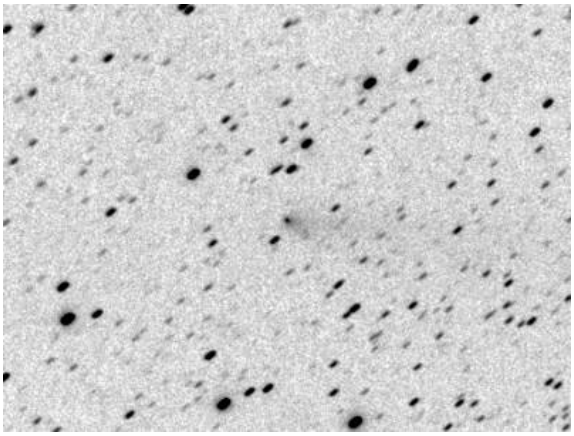
（写真 a）C/2022 QE_{78}（ATLAS）
2026,05,09 21h42.8m-22h13.4m（JST）
exp.60s×30 Q150 600-mm 533MC
三重県名張市 田中利彦氏



（写真 b）C/2023 R1（PANSTARRS）
2026,05,10 02h44.3m-03h14.5m（JST）
exp.60s×30 Q150 600-mm 533MC
三重県名張市 田中利彦氏



（写真 c）10P/Tempel
2026,05,10 03h16.6m-46.8m（JST）
exp.60s×30 Q150 600-mm 533MC
三重県名張市 田中利彦氏



（写真 d）235P/LINEAR
2026,05,10 23h09.8m-40.0m（JST）
exp.60s×30 Q150 600-mm 533MC
三重県名張市 田中利彦氏